

# 他社システム連携により、多数のゲートからの呼出を視覚的に把握しやすい環境を実現

## 課題

- セキュリティ要求レベルが高く、各所ゲートオープン時、音声・カード認証に加えて通話相手を視覚的に確認する必要がある。
- ゲート付近ではタービンなどの騒音で通話が聞き取りにくい。
- 警備員がどのゲートからの呼出かを視覚的に把握する必要がある。

## 解決

- カメラ機能を活用し、通話相手の映像を確認。
- カメラ付ドアホン端末に受話器を取り付け、騒音の中でも双方向の音声通話を可能とした。
- IX システムの API(※) 連携機能を活用し、警備員が多数のゲートからの着信を視覚的にわかりやすく認識できる環境を実現。

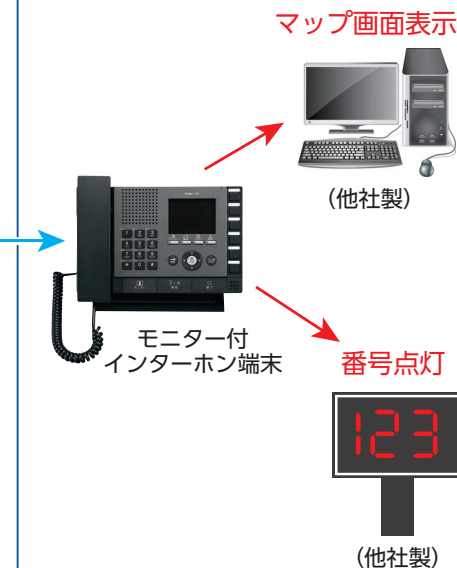
## 構成図

### タービン建屋



呼出・通話・  
映像

### コントロールビル



※ API: アプリケーションプログラムインターフェースの略称。  
インターホンの機能やインターホンの情報をプログラムから制御することが可能な仕組みのこと。